



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市翠町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄軌) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 227・7077 番
90.711 No. 3250

千葉支社 ぬくもりも アンケートで JRには 人間味も無い(60%)

「より黒字経営をめざして」として、「長期勤続者・昇職者を中心とした人事異動を行うほか、人事交流を行い職場の活性化を図る」「関連企業等への出向を推進し、人材の育成を図る」「(一五P)」「企業人として、企業理念を踏まえ行動できるように研修などを進める」「(一五P)」

「活気のない暗い職場」と回答！
支社は破産恥にも「風通し良く、明るい職場づくりは軌道にのってきております」「(六P)」とぬけぬけと見えすいたことをいっている。

どこにあってのか？
風通しのよい。明るい職場に軌道にのった

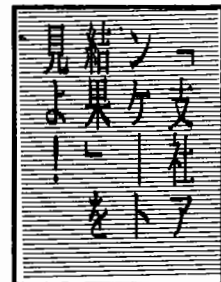
新たな組織破壊、人べらし△合理化を“宣言”



千葉支社アンケートの結果より

数字が示す会社の不満

無法企業JRを弾劾し、変革する為に、再度腹をすえ、スクラムをガッチリと組み直し隊伍を整えよう。



「支社に対するイメージ」
○「国鉄時代と同じ体質である」：五三%
●「他企業と比べ待遇、福利厚生に魅力がない」：五二%
○「人間味のある暖かい職場」：六〇%
●「明るい活気ある職場」：五一%
※半数以上が、当局・JR総連連革マルの結託体制に批判・不満を表している。

「職場づくりは軌道にのった」などという当局の一方的な決めつけは、当局自身のアンケートの結果からさえ、それはウソであり、危機をとりつくりうろたえ、きれいごとではないことを語っているのである。

仲間意識を大切に、明るく働きがいのある職場づくりは、われわれの手で闘いによってしか実現しないのである。この原則を全組合員が確認しよう。闘いなくして明るい職場も、安全も無い！

支社・土岐の非常識 あくまでも弾劾する

不法を許さない



千葉駅街直では、そのつどカンパの声援が寄せられる。